

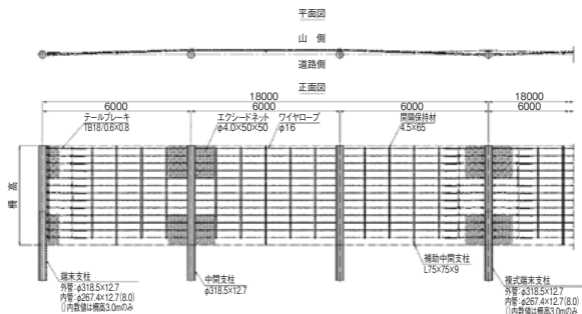
ロックディフェンス 日鉄神鋼建材（株）

道路際に設置することができる「ロックディフェンス」は、二重鋼管構造により剛性を高めた支柱を使用し、衝撃吸収装置（テールブレイキ）や高強度金網（エクシードネット）・ワイヤロープを組み合わせることにより、500kJ程度の落石エネルギーに対応する事が可能です。本製品の施工は特殊な技能は不要で、一般的な落石防止柵相当の工程で設置が可能です。

特長

- 500kJ対応**
落石エネルギー 521kJまで捕捉することができます。
(一般的な落石防止柵は50kJ～100kJ程度までの落石エネルギーに対応)
- 道路際に設置できる**
一般的な落石防止柵と同様に、コンクリート基礎と共に道路際や家屋裏に設置します。落石捕捉時においてもワイヤロープやエクシードネットの膨らみが小さく設置位置の制限を緩和し、安全性を発揮します。
- 優れた施工性**
鋼管支柱による自立式構造物であるため、山側等にアンカー打設作業が不要。一般的な落石防止柵と同様に、特殊な技能を必要とせず、施工が可能です。

設置図



種類

有効柵高 (m)	記号	端末支柱			中間支柱 (mm)	補助中間支柱 (mm)	ワイヤロープ構造本数
		端末支柱 外管 (mm)	複式端末支柱 外管 (mm)	内管 (mm)			
3.0	RDF-500-3.0	12.7×139.8×4,350	12.7×139.8×4350	8.0×267.4×2,400	12.7×139.8×4,350	9×75×75×3,000	10
3.5	RDF-500-3.5	12.7×318.5×4,950	12.7×318.5×4950	12.7×267.4×2,600	12.7×318.5×4,950	9×75×75×3,500	12
4.0	RDF-500-4.0	12.7×318.5×5,450	12.7×318.5×5450	12.7×267.4×2,750	12.7×318.5×5,450	9×75×75×4,000	13
4.5	RDF-500-4.5	12.7×318.5×5,950	12.7×318.5×5950	12.7×267.4×2,900	12.7×318.5×5,950	9×75×75×4,500	15
5.0	RDF-500-5.0	12.7×318.5×6,450	12.7×318.5×6450	12.7×267.4×3,100	12.7×318.5×6,450	9×75×75×5,000	17

○吸収エネルギー 521KJ
○支柱間隔 6.0m

ご注意とお願い

本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、「規格」の規定事項として明記したもの以外は、保証を意味するものではありません。本資料に記載されている情報の誤った使用または不適切な使用等によって生じた損害につきましては責任を負いかねますので、ご了承ください。また、これらの情報は、今後予告なしに変更される場合がありますので、最新の情報については、担当部署にお問い合わせください。本資料に記載された内容の無断転載や復写はご遠慮ください。本資料に記載された製品または役務の名称は、当社および当社の関連会社の商標または登録商標、あるいは、当社および当社の関連会社が使用を許諾された第三者の商標または登録商標です。その他の製品または役務の名称は、それぞれ保有者の商標または登録商標です。